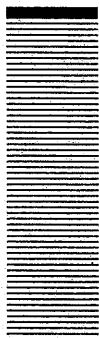


TYPE OF INDUSTRY



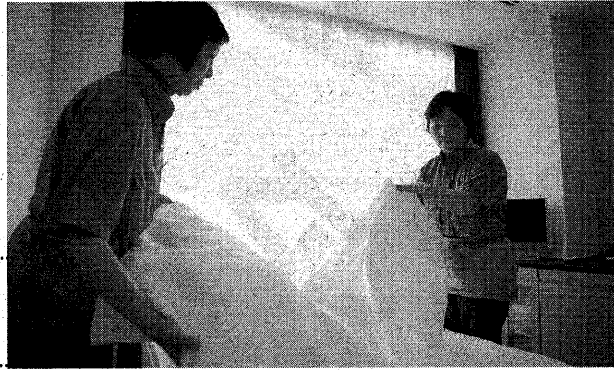
人材の多様化で人手不足対策に一手。中日コプロ(名古屋千種区、本多誠之社長、052・733・8131)が、女性やシニア、外国人といった人材の採用や育成を強化している。グループ企業を活用した託児所の設置や特別支援学校との連携など、新たな取り組みも導入。多様な人材を受け入れる環境を整え、次の成長につなげる構えだ。

同社はビルや工場の清掃、給排水管などの更生工事、レストラン運営や関連サービスなどを手がける。多くの企業と同様に人手不足の課題を抱える中、積極的な取り組みで人材確保に挑む。

70歳程度のシニア人材も活用するほか、2018年から名古屋市

多様性で人手不足克服 中日コプロ

女性・シニア・障がい者・外国人
採用加速、働きやすく



内の特別支援学校と連携し、同校の生徒の採用を開始。職業訓練支援なども手がけ、2期生の採用も決まった。本多社長は「今後も採用を増やしたい」と意

多様な働き方環境を整えている
シニアが働けるよう強化
女性や障がい者人材の採用を加速

欲を見せる。

また17年からは外国人実習生の採用も始めており、現在はビルメンテナンスで8人、工事で3人が働く。17・18年にかけては女性が働きやすい環境も構築するため、グループ企業が運営する託児所が開設した。このほか、作業しやすいような道具の改善といった、地道な取り組みにも余念がない。

本多社長は「手をこまねいてはいけません。いろいろな働き方ができる環境を整えることで、多様な人材が気持ちよく働けるような企業にしたい」と意気込む。(名古屋)

中小企業・地域経済